

会報

1. 新年のご挨拶
2. 本NPO法人設立に至る経緯
3. 本NPOの運営組織体制
4. 今年度の事業計画
5. 当面の活動
6. 事務局体制
7. さいごに

NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワークホームページ
http://www.doshisha-net.org/

発行 NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク（同志社大学リエゾンオフィス内）
 京田辺 〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3 TEL:0774-65-6223 FAX:0774-65-6773
 今出川 〒602-0023 京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町103 TEL:075-251-3147 FAX:075-251-3046

1. 新年のご挨拶

理事長 八田英二

新年明けましておめでとうございます。同志社大学が、大学改革の一環として産官学連携に取り組み始めて3年が経ちました。おかげ様で、皆様の温かいご支援と力強いご協力を得て、一定の成果を挙げてまいることができました。

新しいところでは、来年度政府予算において、京田辺キャンパスに起業家育成施設が建設されることも決定いたしました。今後、京都府・京田辺市と歩調を併せた起業家育成活動を展開していく所存です。大学の知的財産を中核とした起業活動が盛んに展開されます。今日、設立まもない本NPO法人が果たす役割も益々重要になってきております。会員の皆様方には、是非とも、引き続き本NPO法人への積極的なご参加をお願いいたしたく存じます。

校祖新島襄の遺言にある「学生を丁寧に扱うこと」を心掛け、学生・卒業生の方々の元気が倍増するような産官学連携活動、NPO活動を推進して行く所存でございます。

ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお申し上げますとともに、皆様にとって実り多き一年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

副理事長 五島 洋

新年 明けましておめでとうございます。

昨秋、正式に発足した本NPOは、多くの会員の皆様にご加入頂きスタートを切ることができました。謹んでお礼申し上げます。

さて、発足して間もないとは申しまして、本NPOは、単なる親睦組織ではありません。同志社大学の保有する知的資源を社会に還元し、同志社大学の卒業生を中心としつつ産官学連携に造詣の深い方々に広くご入会頂いて、具体的な産官学連携の成果を挙げるための組織であります。そのため、今年は、本NPOの真価を問われる一年となります。副理事長として微力ではございますが、精一杯の努力をする所存であります。会員の皆様と共に、本号に掲載された事業計画を着実に推し進め、年末には「今年の具体的な成果としては、」というフレーズで始まる成果報告をしたいと考えております。

このように成果を挙げるためには、会員の皆様の積極的なご参加ご協力が不可欠でありますので、昨年に引き続き宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様の益々のご健勝ご繁栄と本NPOの着実な成長を祈念して私の新年の挨拶とさせていただきます。

2. 本NPO法人設立に至る経緯

- 2004年 5月 29日 設立総会開催
- 2004年 7月 15日 京都府に設立申請
- 2004年 10月 20日 京都府から設立認証される
- 2004年 10月 25日 法人設立日
- 2004年 11月 7日 ホームカミングデーにおいてNPO設立記念の会を開催

3. 本NPOの運営組織体制

役 職	氏 名	担当部門	運営委員会メンバー（*）
理 事 長	八田英二（同志社大学長）	-	-
副理事長	五島洋（弁護士：飛翔法律事務所）	-	-
理 事	片山傳生（同志社大学副学長・研究開発推進機構長）	企画	小田嶋 淳 奥村 政治
理 事	中居成子（㈱ハート・アンド・キャリア代表取締役）	会員交流	稲津 喜久代 石田 修一 岩淵 貴史
理 事	田中英司（ビービーネット㈱代表取締役社長）	渉外	濱地 伊久代 花岡 信也
理 事	田中譲（同志社大学商学部教授）	会員（会員獲得・支援、名簿管理など）	
理 事	辻内伸好（同志社大学リエゾンオフィス副所長）	総務・会計	真田 智行 五島 真由子
理 事	和田元（同志社大学リエゾンオフィス所長・知的財産センター所長）	広報	
監 事	松本敏史（同志社大学商学部助教授）	-	-
監 事	脇本裕正（ブルデンシャル生命保険㈱）	-	-

（*）運営委員会は各担当の部門において企画、立案そして実行を行うための組織です。運営委員会メンバーを現在募集しておりますので、自薦、他薦に関らず、事務局までご連絡をお願いいたします。

4. 今年度の事業計画

事業名	事業内容	中核機関
研究会を組織し、産学連携の様々な課題の解決に向けて取り組む事業	同志社大学知的財産センターの保有する特許の技術移転のケーススタディーを行うための研究会	同志社大学 知的財産センター

	地域ビジネスの活性化のための研究会（京田辺市地域） （説明1）	㈱学生情報センター
	医療・健康産業の創業に関する研究会 （説明2）	㈱関西ベンチャーインキュベート
	企業あるいは第三セクターの再生に関する研究会 （説明3）	中村 政温 西田 順一
産官学連携促進のための人的ネットワークの構築事業	異業種交流会の開催（起業家、ビジネスマン、弁護士、税理士、ベンチャーキャピタルの方々などが自由に交流する機会の提供）	NPO同志社支援ネット
産官学連携による起業家育成事業	企業経営セミナー開催 （起業家の方々による起業に至るまでの体験談、起業立ち上げ時の資金収集方法などのセミナー）	NPO同志社支援ネット
	起業家を養成するため、社会人向け・学生向けに講演会を開催し、ビジネスプランコンテストを実施する（京都府地域産業活性化人材育成事業への提案について（京都府との連携強化））	NPO同志社支援ネット
	起業家を養成するため、社会人向け・学生向けに、起業家となるために必要な知識などを学ぶための講座を開催する	NPO同志社支援ネット
産官学連携による起業家等サポート事業	経営支援相談室（別紙参照）	NPO同志社支援ネット （田中譲理事など）
情報誌発行やホームページによる広報事業	パンフレット作成 ホームページの構築	NPO同志社支援ネット

*現在、上記の研究会に参加いただける方を募集しております。ご希望の方は事務局までご連絡をお願いいたします。

（説明1）

京田辺キャンパス開校20周年を目前とし、同志社大学では地域連携充実のために京田辺市との包括協定やインキュベーションオフィス建設など様々な取り組みを展開しています。しかし、一方で、キャンパス周辺の開発は進行せず、学生の地域定着率・滞留率が低いと言われていました。こうした中、『地域との共生』をテーマに、産学公連携による地域活性化を目的とした研究会を発足し、京田辺キャンパス周辺エリアの開発・活性化について、定期的な議論と実現に向けた課題検証を行うこととなりました。当研究会では、「同志社大学の発展」と「学生ための街づくり」を目的として、同志社大学と行政、民間各社の参画により、中長期的なビジョンの策定を目指します。

（説明2）

医療に関する産官学連携の流れは、バイオ・先端医療を中心として成果を挙げつつあります。こうした流れも踏まえつつ、医療の範囲をより広範に捉え、健康産業と関連付けて捉えることには大きな意義があると考えます。すなわち、最適な診断技術により、患者予備軍のリスクファクターをより正確に把握し、生活習慣病のリスクファクターを小さくするための生活改善、例えば食生活・運動・生活環境といった日常の生活の改善によって発症を遅らせると共に、生活習慣病患者の病状の回復・改善を図ることが大いに期待できます。ここにビジネスチャンスが存在するのです。本研究会では、先端医療に携わる関係者のご協力も頂きつつ、食生活・運動・生活環境改善等による健康増進に役立つ「広い意味での医療・健康産業の創業」をバックアップすることを目指します。

（説明3）

さらなる景気回復のためには、ベンチャー企業に対する創業支援と共に既存の企業・第三セクターを再生させることが重要と考えます。そこで、同志社大学教員を含めて本NPOの有する広範な人的ネットワークを駆使し、現在は苦境にあるものの光る部分を残している企業・第三セクターを再生するためのプランを具体的に立案したいというのが、本研究会の目的です。再生には、会計・法務・マーケティング・人事等の各専門家はもちろん、再生対象となる事業に精通した企業関係者の存在が不可欠であり、第三セクターの場合には地域住民とのコンセンサス形成のための研究者や専門家も重要となります。そのため、会員各位の広範なご参加を期待しております。

5. 当面の活動

- ・ 各研究会が実行計画を策定し、活動をスタートさせます
- ・ 異業種交流会を開催します（日時が決定次第、ご連絡いたします）
- ・ 広報活動を積極的に行っていきます
会報の発行（会員対象に季刊で発行）
メールマガジンの発行（会員、非会員に関わらず、月に1度配信）
NPOのホームページを活用して、情報交換と情報の共有化を図る。

6. 事務局体制

当面は同志社大学リエゾンオフィス京田辺事務室内におきます。
事務局スタッフ：アルバイト職員の西野 春美さんが毎週月曜日に勤めます。

7. さいごに

昨年は、11月7日に設立記念の会を開催し、年末の12月26日には初めての理事会と総会を開催いたしました。今年は西年で大きく飛翔の年にしたいと考えています。そのためには、会員のみなさまのご理解とご協力が不可欠です。より多くの方々にこのNPOに参加いただけるように、ぜひ周りの方々にご紹介をいただければ幸いです。
今年もどうぞよろしく願います。

以上